　　　　　　　　　個　　人　　調　　書　　　　（令和　　年　　月　　日現在）

|  |  |
| --- | --- |
| 受験番号 | ※ |

（※欄には何も記入しないでください）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | | 性　別 | 写　真  （３×４㎝）  ・写真の裏面に氏名を  記入すること  ・背景は青又は白の無地  ・上半身、脱帽、正面向き  ・３か月以内に撮影したもの |
| 氏　名 | (氏名欄はボールペンで自署願います) | |  |
| 年　齢（R8.3.31現在） |
| 生年月日 | 昭和　・　平成　　　　　年　　　　月　　　　日生 | | 歳 |
| ふりがな |  | | |
| 現 住 所 | 〒  住民票のとおり正確に記入してください | | |
| 連 絡 先 | E-mail  選考に係る連絡先となるため随時確認可能なメールアドレスを記入願います | 自宅Tel | (　　　　)　　　　－ | |
| 携帯Tel | (　　　　)　　　　－ | |

１　学歴（高等学校卒業から記入すること）　※年号は，和暦で記入

|  |  |
| --- | --- |
| (入学)年月　～　(卒業・修了等)年月 | 学歴(学校名，学部名，課程名) |
| 年　　月～　　　　年　　月(卒　業) |  |
| 年　　月～　　　　年　　月(　　　) |  |
| 年　　月～　　　　年　　月(　　　) |  |
| 年　　月～　　　　年　　月(　　　) |  |
| 年　　月～　　　　年　　月(　　　) |  |

２　職歴（教員経験は，主な担当科目，教諭又は非常勤講師など雇用形態がわかるように記入）※年号は，和暦で記入

|  |  |
| --- | --- |
| (就職)年月　～　(退職)年月 | 学校(会社)名、職名、職務内容、雇用形態（常勤・非常勤） |
| 年　　月～　　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　　年　　月 |  |
| 年　　月～　　　　年　　月 |  |

３　校長職（又は相当する職）における業績

最もマネジメント能力を発揮した実例など，校長職（又は相当する職）における業績を記入してください。

|  |
| --- |
|  |

４　教育実践等の業績

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | 年　月 | 概　　　要 |
| 教育方法の実践例 |  |  |
| 作成した教科書、教材等 |  |  |
| 教育実践に関する中学，高校等の評価 |  |  |
| 実務経験での特記事項 |  |  |
| その他 |  |  |

５　学会，研究会及び社会における活動など

　　〔現在，所属している学会：　　　　　　　　　　　　　　　〕

|  |  |
| --- | --- |
| 年　月 | 内　　　　　容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

６　研究業績（該当するものがあれば記入してください）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 著書、学術論文等の名称 | 単著・  共著の別 | 発行又は  発表年月 | 査読の  有　無 | 発行所，発表雑誌等又は  発表学会等の名称 | 概　　要 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

７　賞罰・表彰・免許・資格

　＊所有する教員免許は必ず記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 年　月 | 事　　　　　項 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

８　志望理由

|  |
| --- |
| （この欄はボールペンで自筆してください） |

【注意】個人調書はＡ４サイズで印刷してください。

【個人情報の保護】記入の個人情報について，学内で適正に管理し，本人の同意を得ずに次の目的以外で利用しません。

　・本学の選考過程の資料とすること

・個人を特定できない形式で統計・データ分析を行うこと

**個人調書の記入について**

１　学歴について

　⑴　高校卒業以上の学歴すべてについて，記入してください。なお，記入に当たっては，卒業証明書又は修了証明書等を確認し，大学学部，学科，課程，専攻，コース並びに大学院の研究科，課程（修士課程，博士課程），専攻，コース及び学位の種類について，正確に記入してください。

⑵　博士課程において所定の単位を取得し博士の学位を授与されないまま退学した場合は，「博士課程単位取得退学」と記入してください。

⑶　大学を卒業していない場合は，最終学歴について記入してください。

⑷　大学の別科及び専攻科については，学歴欄に記入してください。

⑸　学生としての外国留学の場合は，学歴欄に記入してください。

２　職歴について

⑴　職歴のすべて（自営業，主婦等を含む。）について記入し，職名，職務内容等について記入してください。なお，その職歴始期と終期が明確になるように記入し，現在については必ず「現在に至る」と明記してください。

⑵　教員の職歴については，主な担当科目を（ ）で付記してください。

⑶　上記⑴，⑵のほか過去に大学設置審議会の教員資格審査において教員の資格があると認められた者は，その審査に係る審査年月，大学名（学部又は研究科名を含む。），職名，担当授業科目名及びその判定の結果を記入してください。

⑷　研究生，副手，聴講生等は，職歴欄に記入してください。

⑸　研究者としての外国留学の場合は，職歴欄に記入してください。

３　校長職（又は相当する職）における業績について

　⑴校長職（又は相当する職）において、最もマネジメント能力を発揮した実例を具体的に記入してください。

４　教育実践等の業績について

⑴　「教育方法の実践例」欄には，中学，高校や大学での授業方法等の工夫など実践例を具体的に記入してください。

⑵　 「作成した教科書，教材」欄には，中学，高校や大学用の教科書・教材について作成年月及び共著者がいる場合は，その氏名等も含めて記入してください。

⑶　「教育実践に関する中学，高校等の評価」欄には，以下の内容を記入してください。

・中学，高校等における人事評価結果

・生徒による授業評価，教員による相互評価等の結果 など

⑷　「実務経験での特記事項」欄には，以下の内容を記入してください。

・大学から受け入れた実習生等に対する指導

・大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演等

・教育実践研究，大学との共同研究

・学校運営協議会委員，学校評議員等

　⑸　「その他」欄には，教育に関する団体等における活動，教育実績に対する表彰等，国家試験問題の作成等を記入してください。

５ 学会，研究会及び社会における活動などについて

⑴　「現在所属している学会」欄には，記入日現在において所属する学会，協会等その名称を正確に記入してください。

⑵　審議会等の委員会の委員又は社会における活動等について記入してください。

⑶　体育，芸術等の審査員，審判員，指導員等については，本欄に記入してください。

６ 研究業績について

⑴　研究業績は，「著者」，「学術論文」等があれば，次の要領で年代順に記入してください。

ア 「著書」

ＩＳＥＮ（国際図書番号）に登録されているものに限ります。１冊の本を単独で執筆した場合だけでなく，２人以上で執筆した場合も，担当執筆ページ数の多少にかかわらず「著書」としてください。その際，担当執筆部分は単著であっても「共著」として扱い，その「表題」欄には，その本の表題を記入し，担当執筆部分の表題は「概要」欄に記入してください。

なお，その本がシリーズもの（全集，講座，叢書，双書等）の１冊である場合は，表題の下段に（ ）書きで，シリーズ名及び当該巻数を付記してください。

　　（注）学位論文（博士論文等）が著書になったものは含みません。

イ　「学術論文」

論文集，学術雑誌，学会機関誌，研究報告，紀要等に「学術論文」として発表したもののみを記入してください。芸術系教育分野における「作品批評」等の重要なものは，この区分に記入してください。なお，「査読の有無」欄には，当該論文が査読付きの場合は「有」，査読無しの場合は「無」と記入してください。

　　（注）学位論文（博士論文等）は含みません。

ウ　「実践報告」

学校園の紀要，教育委員会や教育研究会が刊行する事例集，教育雑誌等に自身の教育実践の記録や分析結果等を記したものを記入してください。

エ　「その他の著作物」

「学術論文」又は「実践報告」に該当しない著作物について，職務に関わって重要と思われるものがあれば記入してください。なお，書評，資料紹介，学会情報，学会発表要旨等は含みません。

オ　「翻訳」

学術的に価値のある「翻訳」についてのみを記載してください。なお，その「表題」欄には，まず原著者又は編集者名をカタカナで表記し，次行に邦訳の表題を記入してください。原書名の記入を要する場合は，「概要」欄に記入してください。

カ 「制作・作品・演奏・競技歴等」

　芸術分野における制作，展覧会出品，個展，作曲，リサイタル，演奏，指揮等について，技術分野における設計，製作，発明，デザイン等について，体育分野における記録，競技歴等についてそれぞれ記入してください。

キ 「主な学会発表」

　国際学会及び全国学会レベルにおける主な口頭発表のみを記入してください。

　　 ※近く刊行ないし掲載予定の研究業績については，その旨の証明書を添付してください。（なお，いわゆる投稿予定のものは含みません。）

⑵「単著，共著の別」欄の記入について

ア　「著書」，「学術論文」及び「その他の著作物」

「単著」か「共著」のいずれかとします。監修，短編集，共編著等の記載を要する場合は，「概要」欄に記入してください。

イ　「翻訳」

　　　「単独訳」か「共訳」のいずれかとします。

ウ　「学会発表」

　　　「単独」か「共同」のいずれかとします。

⑶「発行又は発表の年月」欄の記入について

　　著者，学術論文等（欧文を含む。）の発行又は発表の年月日を次のように記入してください。

　 〔例〕 平成１５年８月の場合 平成１５年８月

⑷「発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称」欄の記入について

ア　「学術論文」及び学術雑誌等に発表された「翻訳」の場合は，当該発表雑誌等の誌名のほか，巻・号まで必ず記入してください。

イ　「学会発表」の場合は，学会大会名，開催場所等を次のように記入してください。

　 〔例〕 ○○学会第○○回大会（於○○大学）

⑸「概要」欄の記入について

研究業績ごとにそれぞれ２００字以内で簡潔に概要を記入するとともに，末尾に著者・論文集等の判型及び総ページ数 （学術論文等の場合は掲載部分のページ数）を明記してください。なお共著の場合は，本人の氏名を含め共著者全員の氏 名（多数の場合は主要な共著者の氏名），本人の担当部分を記入（本人の担当部分が明確にできないときは，その理 由を例えば「共同研究につき本人担当部分抽出不可能」等記入）してください。

７ 賞罰・表彰・免許・資格について

⑴　公的機関，学会，出版社等からの表彰，または職務上の表彰や，懲戒処分，研究費の不正受給に係る処分等を記入してください。また，刑事罰のほか，セクシュアル・ハラスメントを含む性暴力等を原因とする過去の懲戒処分歴等がある場合は，処分の内容及びその原因となった具体的な事由についても記載してください。

　⑵　免許・資格には教員等の免許状・資格について記入してください。所有する教員免許は、すべて、記入してください。なお，記入に当たっては，免許状等を確認し，登録番号等も付記してください。